

三村良三

差出人: “兵庫県” <sawayaka@koho.pref.hyogo.lg.jp>
日時: 2011年12月15日 17:57
宛先: <mrsun@gold.ocn.ne.jp>
件名: ひょうごさわやか通信(第408号)

■ □ ■ 「ひょうごさわやか通信」(第408号) ■ □ ■
平成23(2011)年12月15日発行
<http://web.pref.hyogo.lg.jp/>
■ □ ■ 兵庫県企画県民部広報課 ■ □ ■

■目次**1 県政ニュース**

- ・福祉のまちづくり基本方針改定に関するパブリック・コメント手続きの実施
- ・「親子で楽しく学ぼう“おこづかいゲーム”」の参加者募集

2 おでかけガイド

- 「災害メモリアルKOBE2012」『1.17 3.11 ふたつの災害とわたしの未来』の開催について
平成24年1月7日(土)
- 兵庫県立図書館ビデオミニシアター震災特別企画
「阪神・淡路大震災の経験から、今後の復興支援を考える。」
平成24年1月14日(土)

3 広報専門員の「ひょうご☆ひとまちキラリ」**4 データで見るひょうごけん****5 県政がわかる！ 今週の広報番組****6 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで****7 編集後記****◎最近の県政の動き**

兵庫県農業賞・林業賞・水産賞贈呈式
(12月2日、兵庫県公館)

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate2_601.html

◎知事記者会見

【日時】12月13日(火)14:00

【場所】記者会見室

【内容】平成23年 県政10大ニュースの選定

国際防災・人道支援フォーラム2012／減災シンポジウム及び国際復興フォーラム2012の開催

第2回神戸マラソン開催日程及び西オーストラリア州等海外交流、提携マラソン大会への選手派遣 ほか

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/cate3_603.html

1 県政ニュース

(1) 福祉のまちづくり基本方針改定に関するパブリック・コメント手続きの実施

県では、全国に先駆けて平成4年に「福祉のまちづくり条例」を制定し、高齢者、障害者を含む全ての県民がいきいきと生活できる福祉のまちづくりの推進に取り組んでまいりました。そして、急激な高齢化の進行など、福祉のまちづくりの一層の推進が求められる状況を踏まえ、平成22年度に条例を改正いたしました。条例の改正に伴い、県では今年度より「福祉のまちづくり基本方針」の見直しについて検討をすすめてまいりました。このたび、その改定案がまとまりましたので、「福祉のまちづくり基本方針改定案」を公表し、県民の皆さまからご意見・ご提案を募集いたします。

【資料の閲覧方法】

県庁ホームページ(県土整備部まちづくり局都市政策課のページ)に掲載しています。

(トップページの「相談・窓口・お問い合わせ」のパブリックコメントをクリックし、1 現在ご意見募集中の案件をご覧下さい。)

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/wd20/wd20_000000212.html

【ご意見・ご提案の提出】

(1) 受付期間

平成23年12月28日(水)まで[必着]

(2) 記載について

記載様式は自由ですが、上記アドレスに掲載している提出様式(ワード)をご利用下さい。

提出いただいたご意見等の内容確認のため、こちらから照会させていただきます場合がありますので、住所(所在地)、氏名(団体名)、電話番号又はFAX番号のご記入をお願いいたします。

(3)提出方法

下記の提出先まで、電子メール、FAX、郵送により送付して下さい。
 なお、お電話でのご意見等の提出はご遠慮いただいておりますので
 ご理解ください。

【提出先】

FAXの場合：078-362-9487、E-mailの場合：kendo_toshi@pref.hyogo.lg.jp

郵送の場合：〒650-8567 神戸市中央区下山手通5-10-1

兵庫県県土整備部まちづくり局都市政策課福祉のまちづくり係

(2)「親子で楽しく学ぼう“おこづかいゲーム”」の参加者募集

～消費生活センターひょうご・こうべ・はんしんネット(CC10)第2

回目事業～

子どもたちの身の回りには欲しい物があふれ、お金を出しさえすれば
 何でも手に入れることができます。そのような中、消費生活センターに
 は子どものネットトラブルやゲームの支払いを巡る相談が増加しており、
 被害は小学生にも及んでいます。

そこで、お金の価値や役割を理解し、物を大切に使うことを「すごろ
 くゲーム」方式で楽しく学ぶ学習会を開催します。

【開催日】平成24年1月29日(日)13:30～15:30

【場所】西宮市大学交流センター

西宮市北口町1番2号602 ACTA西宮東館6階)

【内容】**(1)体験学習**

限られたおこづかいをどう使うか、すごろくゲームで楽しみながら
 お金の大切さやお金と人のかかわりについて学びます。

(2)展示

消費者力の向上に関するパネルやパンフレット等を展示しています。

【対象】小学生(3～6年)と保護者50組(100名)

【参加費】無料

【申し込み】

保護者と小学生の氏名・住所・電話番号を明記し、下記にFAX・E-mail
 または郵送でお申し込み下さい。電話でも受け付けます。

平成24年1月20日(金)必着で、先着順です。

【問い合わせ】県生活科学総合センター

〒650-0046 神戸市中央区港島中町4-2

TEL:078-302-4000、FAX:078-302-4002

E-mail:seikatsukagakusogo@pref.hyogo.lg.jp

→ <http://www6.ocn.ne.jp/~seiken/>

2 おでかけガイド

(1)「災害メモリアルKOBE2012」『1.17 3.11 ふたつの災害とわたしの未来』の開催について

災害メモリアルKOBE実行委員会(会長:河田恵昭)は「次世代の育成」「世代間交流による語り継ぎ」「被災者学の確立」「地域間交流」を通じて、「市民の防災力を高める」ことを目的に、毎年1月にイベントを開催しています。

今回の「災害メモリアルKOBE2012」(1月7日(土)開催予定)では、「1.17 3.11 ふたつの災害とわたしの未来」をテーマに、世代を超えて震災の経験を語り継ぐことの意義、重要性やそれが次世代の育成に果たす役割などを考える場をつくりだします。

【開催日】平成24年1月7日(土)13:00～17:30

【場所】阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター 西館1階

【テーマ】1.17 3.11 ふたつの災害とわたしの未来

【参加費】無料

【申込方法】事前申込は不要ですので、当日直接会場までお越し下さい。

【問い合わせ】人と防災未来センター事業課内

災害メモリアルKOBE実行委員会事務局

TEL 078-262-5068

→ <http://www.dri.ne.jp/>

(2) 兵庫県立図書館ビデオミニシアター震災特別企画

「阪神・淡路大震災の経験から、今後の復興支援を考える。」

地震や津波・台風などによる自然災害の被害が増大しているなかで、多くの支援ボランティアの方々が地道に活動をしています。しかし、まだまだ声の届かないところに支援の必要な場所があり人がいます。

わたしたちは、これから、どのような支援ができるのでしょうか。

第1部では東日本大震災後まもなく被災地で支援を行った高校生の発表によって、被災間もない頃の支援について考えます。

第2部では、阪神・淡路大震災で被災した人々が仮設住宅に入ってから足跡を追ったドキュメンタリービデオから、今後の支援のあり方について考えます。

【開催日】平成24年1月14日(土曜日)13:30～15:20(受付は13:00より)

【第1部】実践発表(13:30～14:00)

○「兵庫県立舞子高等学校環境防災科の取組について」

○発表者:兵庫県立舞子高等学校生徒

○内容:東日本大震災後まもなく被災地に入って支援を行った高校生の発表によって、被災後もない頃の支援について考えます。

【第2部】ビデオ上映(14:10～15:20)

○「すきなんやこの町が(パート2)震災から6年ー神戸の町と人を追いつけた」

○内容:震災直後、避難所となった体育館に一つの「町」が生まれ、生き生きと活動し、そして仮設住宅の抽選発表にともない、

その「町」は消えていきました。

本編は、阪神・淡路大震災から6年後、避難所の六甲小学校に身を寄せていた人々が、どのように暮らしているのか、また、六甲の町がどのように変わったかに焦点を当てています。

【会場】県立図書館1階第2研修室

【定員】40名(事前申込・先着順受付)

【参加費】無料

【申込方法】電話、FAX、来館のいずれでもお申込みいただけます。

先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります。

【問い合わせ】県立図書館協力課

電話:078-918-3366(代表)、FAX:078-918-2500

→ http://www.library.pref.hyogo.jp/event/mini_theater/2012shinsai.html

3 広報専門員の「ひょうご☆ひとまちキラリ」

「広報専門員が行く！ vol.5 ～赤穂市～」

広報専門員6年目の米田と、2年目の吉田がそれぞれの目線や視点でひょうごの魅力や地域を支える人々をご紹介しますコーナー「ひょうご☆ひとまちキラリ」。今回は吉田が「赤穂市」の見どころ、味わいどころを取材してきました！（以下、はばタンとの会話です）

【はばタン】やすこお姉さん、どうしたの？ 写真を見てうっとりしちゃって。。。

【専門員】はばタン、見て～。この夕焼けの写真、きれいだと思わない？

【はばタン】うわあ！ 空がピンク色にそまって本当にきれいだね。これはどこで撮った写真なの？

【専門員】これはね、「日本の夕日百選」にも選ばれた、赤穂にある御崎っという場所の夕焼けの写真なんだよ。赤とオレンジを混ぜたような色の太陽が、海にゆっくりしずんでいく光景ってすてきだよ。

【はばタン】やすこお姉さん、今日はいつになくロマンチックだね♪

【専門員】私はいつもロマンチストよ～！ いや実はこの前ね、まるでこの夕焼けを映し出したような風合いの焼き物が赤穂にあるって聞いて行ってきたの！ それが本当に独特の色と模様がえがかれた焼き物で、「雲火烧」っていう名前なんだけど、「幻の焼き物」って呼ばれているんだって！！

【はばタン】まぼろし～！！ どういうこと？

【専門員】はばタンも興味あるみたいだね。詳しくお話を聞いてきたからホームページの写真を見ながら説明してあげるね。

そうそう、はばタンはラーメンも好きだったっけ？

【はばタン】うん、しょうゆ味もとんこつ味も、塩味も大好き！

【専門員】今回はそんなはばタンにもぴったりの、赤穂の塩ラーメンの紹介もあるからね♪

【はばタン】やったー！

(続きはこちらへ→広報専門員のホームページ「ひょうご☆ひとまちキラリ」)

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/hitomachi.html>

4 データで見るひょうごけん

最新統計データから見た「兵庫のすがた」をご紹介します。

◎「平成22年度兵庫県観光客動態調査結果(速報)」
平成22年度県内の観光客入込数は123,682千人

平成22年度の兵庫県観光客動態調査は、初めて、観光庁「観光入込客統計に関する共通基準」(以下、「新基準」という)に基づき実施しました。新基準に該当する施設等の入込客数で比較したところ対前年度比+2.0%となりました。

6県民局(阪神北、東播磨、北播磨、西播磨、丹波、淡路)でプラス、4県民局(神戸、阪神南、中播磨、但馬)でマイナスとなりました。

プラス要因として、基準の変更により「道の駅」が調査対象施設に該当することとなり、北播磨県民局、丹波県民局については「道の駅」の入込客数が大きくプラスに影響しました。

一方、主なマイナス要因として、中播磨県民局において、姫路城の改修工事が始まったことで姫路城の入込客数が大幅に減少したことに伴い、周辺施設にも影響が及んでいる現象が見受けられます。

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac08/ac08_1_000000138.html

5 県政がわかる！ 今週の広報番組

◎ラジオ番組

【番組名】県提供テレビコーナー「ひょうごツウ」

【放送予定日】12月17日(土)

(サンテレビ週末お出かけ情報番組「おっ！サンなび」
(12:00～12:55)の番組内のワンコーナー)

【放送局】サンテレビ

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/ac02/hyogotu.html>

【番組名】日曜さわやかトーク

【放送予定日】12月18日(日)10:00～10:30、

(再放送 12月19日(月)18:30～19:00)

【放送局】サンテレビ

→ http://web.pref.hyogo.lg.jp/governor/gov3_00000006.html

6 県政へのご意見は「さわやか提案箱」まで

県政に関して抱かれています疑問や質問、意見などがございましたら、「さわやか提案箱」までお寄せください。
県政推進の参考とさせていただきます。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/sawayaka.html>

7 編集後記

先日も同年代の友人達と食事をしながら楽しくおしゃべりしていると、「最近、健康の話題がやたら多いし、それが一番盛り上がるよね」という話になりました。

これまでオールAだった健康診断で、1項目だけ引っかかってしまい、これまでと同じような糖分過多、運動不足の生活習慣ではだめなんだと分かっていても、ラジオ体操は3日坊主、年末に向け飲み会の予定がいつもより増えている状況。。

ここは心機一転、来年からがんばりたいと思います！（AF）



■「ひょうごさわやか通信」の登録変更・中止、バックナンバーの閲覧は、以下のページからお願いします。

→ <http://web.pref.hyogo.lg.jp/mailmaga/index.html>

■「ひょうごさわやか通信」に掲載された記事の転載を希望される場合は、広報課までご連絡願います。



発行：兵庫県企画県民部広報課

〒650-8567 兵庫県神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

* 地図情報 <http://map.pref.hyogo.jp/detail.php?id=809>

電話：078-362-3017 FAX：078-362-3903

E-mail: mlmag@koho.pref.hyogo.lg.jp

Copyright(C) Hyogo Prefecture 2011 All rights reserved.



